

貿易実務・通関実務のスペシャリストを目指す!

公益財団法人 日本関税協会
Japan Tariff Association

教育セミナー

新人研修・自己啓発・人材育成等にお役立て下さい。 (2019年[下半年])

広汎な貿易実務を一日でスピーディーに解説!

貿易実務【基礎編】 (東京・名古屋・神戸) **P.2** 講師: 曾我しのぶ・川村久美子

二日間じっくりと知識を整理し、書類作成の演習で仕上げ!

基礎から振り返る貿易実務 **P.3** 講師: 高橋靖治

難解とされる代金決済・外国為替がクリアになります。

貿易実務【金融編】 (外国「貿易」為替) **P.4** 講師: 曾我しのぶ

講義と演習で、貿易取引の英文レターの書き方を身につけましょう。

貿易取引の英文レター **P.5** 講師: 川村久美子

貿易の仕組みを深く理解することが、実務の効率化につながります。

ステップアップ貿易取引 **P.6** 講師: 公平伸夫

会社を守るワンランク上の貿易実務を取得しましょう。

貿易取引のリスク対策 **P.7** 講師: 曾我しのぶ

売買契約書の理解を深め、トラブルに備えましょう。

実務から学ぶ英文売買契約書 **P.8** 講師: 曾我しのぶ

基本的な制度と仕組みについて解説!

通関手続【入門編】 **P.9** 講師: 石原伸志

転換期を迎える「通関」、各制度をいかに使いこなすかが勝負です。

輸出通関手続・輸入通関手続 **P.10** 講師: 浦井茂穂

品目分類の枠組みと捉え方について、詳細に解説!

通関手続【品目分類 (1)~(6)】 **P.11** 講師: 長瀬 透

中国を中心に、海外進出とビジネスリスクへの理解を深めましょう。

グローバルビジネスリスクへの対処 **P.12** 講師: 高原彦二郎

中国の特殊な通関事情について解説!

中国の通関と貿易 —その現状と問題点— **P.13** 講師: 岩見辰彦

中国から日本への輸出、中国へ日本からの輸入について詳解!

検証: 中国貿易と通関 (日本への輸出編/日本からの輸入編) **P.14** 講師: 岩見辰彦

社内研修・新人研修等にお役立てください。

企業別研修のご案内 **P.15**

協会Webサイトよりお申し込み下さい。▶ <http://www.kanzei.or.jp/>

※通関研究部会・貿易実務研究部会員の皆様も賛助会員価格です。

貿易実務 基礎編

講師

曾我しのぶ氏
川村久美子氏

東京会場

開催日時 第3回 2019/11/5(火) 9:30~17:00
第4回 2020/1/16(木) 9:30~17:00
会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

名古屋会場

開催日時 2019/11/26(火) 9:30~17:00
会場 名古屋港湾会館(愛知県名古屋市中港区港町1-11)

神戸会場

開催日時 2020/1/28(火) 9:30~17:00
会場 スペースアルファ三宮(兵庫県神戸市中央区三宮町1-9-1)

広汎な貿易実務を一日で明快かつスピーディーに解説します。

貿易取引とは異なる国との売買取引であり、国内取引と比べて、より多くのリスクを抱えています。そのリスクをカバーするために様々な仕組みや手続きが作り上げられてきました。

この講義では、貿易取引の主要書類の目的と機能の解説からスタートし、貨物の取扱いを定めた取引条件であるインコタームズとその費用・保険負担の範囲と貨物の危険負担の範囲、貨物の状況に応じた運送方法、貨物海上保険、代金決済、輸出通関と貨物の船積み、輸入通関と貨物の引取...と広汎な貿易実務を一日でスピーディーに解説します。貿易用語を耳にしたことのある方、今まさに貿易実務を担当しているお忙しい皆様への、一日完結の講座です。

セミナー内容

- ①貿易取引のしくみ
- ②インコタームズと価格建て
- ③貿易取引の運送
- ④貨物海上保険
- ⑤代金決済方法
- ⑥輸出通関と輸出の法規制
- ⑦貨物の船積み
- ⑧輸入実務の流れ
- ⑨輸入通関と関税制度
- ⑩貨物の引取り

締切/対象/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 締切：第3回 2019/10/29(火)
第4回 2020/1/9(木)
名古屋 2019/11/19(火)
神戸 2020/1/21(火)
(※定員に達し次第締切、すべて講義内容は同一。)
- 受講料：賛助会員=14,000円+税
：一般=21,000円+税
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：貿易実務担当者、知識を広めたい方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

講師紹介 (東京)

曾我しのぶ(そがしのぶ)：(株)アースリンク代表取締役。早稲田大学卒業後、旧富士銀行(現：みずほ銀行)人事部研修課にて外為研修ほか各種研修に従事。退職後、貿易実務、外国為替、通関士、ビジネス英語等の講師活動を開始し、現在、JETRO認定貿易アドバイザー有資格者としてJETRO各事務所、商社、人材派遣会社等の講座で活躍中。著書に『貿易実務の基礎がわかる本』(C&R研究所)、『貿易為替のことが面白いほどわかる本』『貿易実務ハンドブック』(中経出版)、他多数。

講師紹介 (名古屋) (神戸)

川村久美子(かわむらくみこ)：(株)アースリンク 貿易アドバイザー。大学卒業後、電子材料商社・電子精密部品メーカーにて一貫して仕入管理業務を担当。取引先の海外展開拡大に伴い、輸出・輸入業務全般も兼任。以降、実務部門の責任者として、新入社員のオリエンテーション、一般社員を対象とした貿易実務に関する勉強会等、社内研修の立案・計画も含めて社内講座を開催、講師を務める。定年退職後、株式会社アースリンクにて、これまでの豊富な実務経験を生かし、貿易実務、外為講師および企業の海外展開に関するアドバイザーとして本格的に活動開始。講師業のかたわら、株式会社アースリンクにおいて、貿易アドバイザーとして企業の海外展開のコンサルタント業務も行っている。貿易実務検定準A級、グローバルビジネス法務検定C級、教員免許「英語」中学1級、高校2級、図書館司書資格保持者

※都合により講師が変更になる場合もございます。予め御了承下さい。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

基礎から振り返る貿易実務

● ● 講師 高橋靖治氏

開催日時 2019/12/16(月)・17(火) の2日間 9:30~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

幅広い「貿易実務」全体を捉えることで、応用力が身に付きます。

この講座は幅広い貿易取引全体の流れを抑えながら、貿易取引と貿易業務の重要なポイントを理解し、貿易実務の基礎を確認するカリキュラムとなっています。貿易取引マーケティングの考え方や外国との売買契約の重要性・危険性などを紹介し、また、貿易取引に使用される基本的かつ重要な書類の役割とその内容について、わかりやすく解説します。また、書類作成の演習も含まれています。

貿易実務は、非常に幅の広い分野にわたっており、輻輳した内容を持っています。幅広く理解を深めることで、点と点であった自分自身の知識を線にし、さらに面にしていいただくように、そのヒントを提供したいと願っています。貿易実務の基礎を確認し、貿易取引に関連する応用力を身につけ、日常の業務に役立てることを目的としています。

これから貿易業務を担当する方にも、これまでの仕事を振り返って業務の内容を確認したい方にも、是非ともご参加いただきたい講座です。

セミナー内容

- ①貿易取引・貿易手続の流れ
- ②法的規制の確認
- ③売買取引の契約成立
- ④売買契約書の作成
- ⑤信用状の開設
- ⑥代金決済の方法
- ⑦インボイスの作成
- ⑧パッキングリストの作成
- ⑨輸出貨物の通関・船積依頼
- ⑩輸出申告書
- ⑪船荷証券
- ⑫保険証券
- ⑬為替手形
- ⑭演習問題等

締切/対象/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 締切：2019/12/10(火)
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=24,000円+税
：一般=36,000円+税
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：貿易実務をこれから初めて取り組む方、貿易実務全体をもう一度再確認したい方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

講師紹介 高橋靖治(たかはしやすはる)：貿易ビジネスコンサルタント、JETRO(独立行政法人日本貿易振興機構)認定貿易アドバイザー有資格者。国際商取引学会会員。長年にわたり、服部セイコー(現セイコーホールディングス)にて、輸出輸入を含め、海外業務に従事。特品海外業務部長を経て、(株)ピーエスジー代表取締役。退社後は、貿易ビジネスコンサルタント、各種企業、大学、ビジネス専門学校等で、貿易実務講座、貿易ビジネス英語講座の講師として活躍中。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

貿易実務

金融編

(外国「貿易」為替)

講師 曾我しのぶ氏

開催日時 2020/2/20(木) 9:30~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

貿易取引には為替も重要なファクターです。

貿易取引には、貨物の受渡契約と共に代金決済が伴いますが、その際に避けて通れないのが外国為替です。

本講座は①外国為替のしくみ、②貿易取引における代金決済と代金回収リスクの回避、③外国為替相場、④外貨取引の計上処理の4つの柱で進めていきます。

代金決済やその企業の資金の流れは、物流とも大きな関係があるため、物流の観点も加えながら整理します。最新のトピックなどもおりませながら、貿易取引を外国為替という金融面からとらえていく講座です。

セミナー内容

- ①貿易取引における代金決済方法
- ②信用状(L/C)取引
- ③荷為替手形のしくみ
- ④輸入者の資金繰り
- ⑤外国為替とは
- ⑥信用状以外の代金回収リスクの回避方法
- ⑦信用状取引の問題点と信用状に代わる新しい代金決済方法(TSU/BPO)
- ⑧外国為替相場の種類
- ⑨銀行の対顧客直物相場
- ⑩先物相場とは?
- ⑪為替変動リスクの回避
- ⑫外貨取引の会計上、税務上の外貨換算処理

締切/対象/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 締切：2020/2/13(木)
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=14,000円+税
：一般=21,000円+税
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：貿易実務担当者はもちろん、貿易取引からの外国為替を学びたい方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

講師紹介 曾我しのぶ(そがしのぶ)：(株)アースリンク代表取締役。早稲田大学卒業後、旧富士銀行(現：みずほ銀行)人事部研修にて外為研修ほか各種研修に従事。退職後、貿易実務、外国為替、通関士、ビジネス英語等の講師活動を開始し、現在ジェトロ認定貿易アドバイザー有資格者としてジェトロ各事務所、商社、人材派遣会社等の講座で活躍中。
著書：『貿易実務の基礎がわかる本』(C&R研究所)、『貿易為替のことが面白いほどわかる本』、『貿易実務ハンドブック』(中経出版)、他多数。
※都合により講師が変更になる場合もございます。予め御了承下さい。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

貿易取引の英文レター

講師 川村久美子氏

開催日時 2020/1/10(金) 13:00~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

講義と演習で、貿易取引の英文レターの書き方を身に付けましょう。

海外との商取引である国際貿易では、英文でのやりとりは避けて通ることが出来ません。この講座では、実務の場面ごとに、その場面でよく使われる基本表現を整理し、貿易における基本用語、イディオム、言い回し等を学びます。

そして、それらを活用しながら「英文和訳 → 穴埋め(一部英単語の穴埋め) → 英訳」の順に演習を積み上げていきます。

最終的には基本的な表現を組み合わせ、自ら簡単なレターを作成できる力を身につけていただくことを目標としています。

※なお、講義の英語の難易度については、高校修了程度の英語力を想定しております。

セミナー内容

- ①取引交渉の流れ
取引交渉の流れ/場面ごとに交わされる英文レター/場面ごとの貿易英単語、イディオム、基本表現
- ②オファーと見積りに関する表現
インコタームズの考え方/オファーと見積りの基本表現/英文作成/見積書の作成
- ③価格交渉に関する表現
- ④貨物の梱包・船積みに関する表現
- ⑤クレームに関する表現
輸入者側からのクレーム(貨物の損傷、出荷遅延)/輸出者側からのクレーム(代金支払い遅延)

締切/対象/受講料等

- 定員：48名 ※先着順
- 締切：2019/1/3(金)
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=10,000円+税
：一般=15,000円+税
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：貿易実務担当者、知識を広めたい方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。
(<http://www.kanzei.or.jp/>)
- 備考：受講の際、もしお持ちでしたら辞書を持参いただくと便利です。なお、講義の英語の難易度については、高校修了程度の英語力を想定しております。

講師紹介 川村久美子(かわむらくみこ)：(株)アースリンク 貿易アドバイザー。大学卒業後、電子材料商社・電子精密部品メーカーにて一貫して仕入管理業務を担当。取引先の海外展開拡大に伴い、輸出・輸入業務全般も兼任。以降、実務部門の責任者として、新入社員のオリエンテーション、一般社員を対象とした貿易実務に関する勉強会等、社内研修の立案・計画も含めて社内講座を開催、講師を務める。定年退職後、株式会社アースリンクにて、これまでの豊富な実務経験を生かし、貿易実務、外為講師および企業の海外展開に関するアドバイザーとして本格的に活動開始。講師業のかたわら、株式会社アースリンクにおいて、貿易アドバイザーとして企業の海外展開のコンサルタント業務も行っている。貿易実務検定準A級、グローバルビジネス法務検定C級、教員免許「英語」中学1級、高校2級、図書館司書資格保持者

※都合により講師が変更になる場合もございます。予め御了承下さい。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

ステップアップ貿易取引

慣れてきたからこそ、さらに学ぼう仕組みと知識

講師 公平伸夫氏

開催日時 2020/2/4(火) 09:30~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

貿易の仕組みを深く理解する事が、実務の効率化につながります。

グローバル化の進行と共に、貿易ビジネスの分野では多様な取引形態が生まれ、スピード化が一段と求められる時代になっています。更に、コンテナ物流の進化により、相手国の内陸まで貨物を持ちこむ国際複合一貫輸送をペースとする取引が一般化してきています。一方、実務の分野では、情報システムの高度化によるマニュアル化や分業体制により、業務がますます細分化されてしまう傾向にあります。この結果、貿易取引や貿易実務の全体像が極めて見えにくくなってきているのも事実です。貿易取引特有のリスクを回避し、スムーズな貿易実務を遂行するためには、時代の変化を正しく認識すると同時に、原点に立ち返り、貿易取引の仕組みについて詳しく理解する事が重要です。また、変化の激しい現代においては、荷主とフォワーダーが、情報を共有し、相互に、より緊密なパートナーシップを構築していくことも、極めて大事です。

商社で30年、フォワーダーで11年勤務した講師が、貿易取引の現状を踏まえ、リスクの回避、見落としがちな貿易実務の問題点を、体験談を織り交ぜながらテーマを絞って解説致します。

セミナー内容

- ① 貿易取引の構造変化と契約の重要性
貿易構造の変化/新たなリスク/国際複合輸送の発展/貿易取引及び実務全体の流れ(レビュー)/契約書
- ② コンテナ物流の一般化とインコタームズの正しい理解
在来船からコンテナ船への移行/FCL貨物とLCL貨物の取扱方法/国際複合輸送とは/インコタームズ
- ③ 信用状とインストラクション
荷為替の利用/貿易の決済方法/信用状決済の重要性/信用上統一規則/信用状の基本原則/内容点検とアmend/インストラクション/ディスクレ/信用状の種類/輸出手形保険/貨物保険
- ④ 船荷証券(B/L)の正しい理解
有価証券としての重要性/船荷証券の元になる書類/「B/L揚げ」/紛失リスク/国際ルール/「荷受人欄」の重要性/船積式と受取式の違い/ダメージと船荷証券の関連性/「B/L」の危機/国際複合輸送証券
- ⑤ 国際航空貨物輸送
民間航空輸送の生い立ち/エア・フォワーダー/航空貨物契約/航空輸送の方法/航空運賃(重量通減制)/航空運送状(AWB)/航空貨物の実務/航空保険/安全性対策/インテグレーター/リリース・オーダー(R/O)/ディプロマ認定/航空貨物業界の動向

⑥ 21世紀型貿易に関する対処

製造物責任とPL保険/AEO制度/知的財産権保護/貿易協定への対応/物流における改革/サイバー攻撃への対処/「稼ぐ力」の変質

締切/対象/受講料等

- 定員：48名 ※先着順
- 締切：2020/1/28(火)
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=14,000円+税
：一般=21,000円+税
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：貿易業務に携わって3~4年の実務者。
特に荷主としてフォワーダーに業務を委託して輸出入取引に従事している方。
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

講師紹介 公平伸夫(こうだいらのぶお)：(一社)日本貿易会傘下のABIC(国際社会貢献センター)登録アドバイザー。1970年早稲田大学商学部卒業後、三菱商事(株)入社。タイ国駐在を含め、資材本部にて30年にわたり輸出入・三国内貿易に従事。その後、早川海陸輸送(株)常務取締役、凸版物流(株)国際物流本部長として港湾・国際物流業務を10年余担当。商社および物流会社の経験を活かし、専門学校、派遣会社、大学などで貿易実務研修講師を行う一方、コンサルタント、講演活動などでも活躍中。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

貿易取引のリスク対策

講師 曾我しのぶ氏

開催日時 2020/2/28(金) 9:30~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

会社を守るワンランク上の貿易実務を習得しましょう。

外国との取引である貿易では、商品輸送、保険、代金決済などの業務が複雑に絡み合い、最終的に取引が完了するまでにさまざまなリスクが潜んでいます。

トラブルが発生した場合の解決も、相手国と文化や法制度が異なることから、国内よりもずっと困難を極めます。それらのリスクを未然に回避する、もしくは軽減するためには、トラブルが起きやすい実務のポイントを事前にきちんと把握し、その対応策を理解しておくことが重要です。

「この講座では実際のトラブル事例にもとづき、トラブルが起きやすい実務のポイントを整理し、それを回避するためにはどうすればいいのか、対応策を検討します。」

※なお、この講座は「貿易実務 基礎編」受講済み、もしくはそれと同等の実務経験を有されている方が対象です。

セミナー内容

- ①インコタームズの留意点
インコタームズに基づく輸送の手配と保険の手配
インコタームズの危険負担の範囲と保険付保
輸送形態に適したインコタームズの重要性
(阪神淡路大震災から学ぶ)
- ②信用状取引の問題点と信用状取引に代
わる新しい代金決済方法
信用状取引とは/ディスグレとアmend/B/Lなし
での貨物の引取り/L/Cに代わる新しい代金決
済方法
- ③外為法に基づく輸出の法規制
外為法にもとづく輸出規制とは/リスト規制・キャ
ッチオール規制/社内管理体制の構築
- ④製造物責任とPL保険
製造物責任とは/PL法/輸入品・輸出品に対す
るPL保険
- ⑤貨物損傷とクレーム
貨物損傷時の実務ポイント/保険求償手続
- ⑥三国間貿易のポイント
三国間貿易(仲介貿易)とは/三国間貿易におけ
る価格・仕入先名称の取り扱い

締切/対象/受講料等

- 定員: 60名 ※先着順
- 締切: 2020/2/21(金)
※定員に達し次第締切
- 受講料: 賛助会員=15,000円+税
: 一般=22,500円+税
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代
を含みます)
- 対象: 国際取引・貿易業務の管理職層の皆様、
それに準ずる実務経験を有する方。
「貿易実務 基礎編」受講済み、もしくは
それと同等の実務経験を有する方。
- 申込: 協会Webサイトよりお申し込みください。
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

講師紹介 曾我しのぶ(そがしのぶ): (株)アースリンク代表取締役。早稲田大学卒業後、旧富士銀行(現:みずほ銀行)人事部研
修課にて外為研修ほか各種研修に従事。退職後、貿易実務、外国為替、通関士、ビジネス英語等の講師活動を開始し、
現在、ジェトロ認定貿易アドバイザー有資格者としてジェトロ各事務所、商社、人材派遣会社等の講座で活躍中。
著書:『貿易実務の基礎がわかる本』(C&R研究所)、『貿易為替のことが面白いほどわかる本』、『貿易実務ハンドブック』
(中経出版)、他多数。
※都合により講師が変更になる場合もございます。予め御了承下さい。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL: 03-6826-1434 FAX: 03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

実務から学ぶ英文売買契約書

講師 曾我しのぶ氏

開催日時 2020/3/5(木) 9:30~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

売買契約書の理解を深めて、トラブルに備えましょう。

海外との商取引は、異なる文化や法律の国との取引です。したがって、取引の円滑な履行を行うためには、取り決めた条件を契約書として明文化しておくことが最も重要です。売主と買主の権利と義務の根拠となるのは売買契約書であり、自社をトラブルやリスクから守るためにも、売買契約書の正しい理解は避けて通ることはできません。海外の国の中には、日本法と異なる解釈をする英米法の国も多くあり、特にそれらの国の法律で契約が解釈された場合、思わぬ責任を負うことも考えられます。このため、英米法に関する理解も必要です。

この講座では、英文の売買契約書の各条項について、なぜその条項が必要なのか、どのような点に気を付けて条項を規定すればいいのかについて、1つ1つ丁寧に解説していきます。貿易実務担当者の方から、契約書類の確認をする管理職層の方々まで是非ともご受講頂きたい、海外取引における総仕上げとなる講座です。

※なお、この講座は「貿易実務 基礎編」と「貿易取引のリスク対策」を受講済み、もしくは両方の講座内容を理解している実務経験者を対象としております。

セミナー内容

- ①取引交渉と売買契約の締結
取引交渉の流れ/簡略式の注文書型、注文請書型契約書/表の印刷条項と裏面の印刷条項
- ②ウィーン売買契約について
我が国のウィーン売買条約への加入と契約/準拠法とウィーン売買条約
- ③英米法の考え方と印刷条項(裏)
WARRANTY(保証)条項/CLAIM(クレーム)条項/PATENT, TRADE MARK, etc. (知的財産権)条項/FORCE MAJEURE(不可抗力)条項/GOVERNING LAW(準拠法)条項/ENTIRE AGREEMENT(包括合意)条項
- ④紛争の解決方法
紛争の解決方法(種類)/仲裁と訴訟との相違点/仲裁条項の取り決め
- ⑤印刷条項(裏)の記載項目(輸出)
INCREASED COST(増加費用)/PAYMENT(決済)/SHIPMENT(船積み)/INSURANCE(保険)/CLAIM(クレーム)/WARRANTY(保証)/PATENT, TRADE MARK, etc(特許、商標等)

- ⑥印刷条項(裏)の記載項目(輸入)
NO ADJUSTMENT(調整禁止)/CHRGES(諸掛)/SHIPMENT(船積み) etc

締切/対象/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 締切：2020/2/27(木)
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=14,000円+税
：一般=21,000円+税
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：国際取引・貿易業務の管理職層の皆様、それに準ずる実務経験を有する方。
「貿易実務 基礎編」受講済み、もしくはそれと同等の実務経験を有する方。
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

講師紹介 曾我しのぶ(そがしのぶ)：(株)アースリンク代表取締役。早稲田大学卒業後、旧富士銀行(現：みずほ銀行)人事部研修課にて外為研修ほか各種研修に従事。退職後、貿易実務、外国為替、通関士、ビジネス英語等の講師活動を開始し、現在、JETRO認定貿易アドバイザー有資格者としてJETRO各事務所、商社、人材派遣会社等の講座で活躍中。著書：『貿易実務の基礎がわかる本』(C&R研究所)、『貿易為替のことが面白いほどわかる本』『貿易実務ハンドブック』(中経出版)、他多数。

※都合により講師が変更になる場合もございます。予め御了承下さい。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

通関手続 入門編

● ● 講師 石原伸志氏

開催日時 2019/11/11(月) 9:30~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

難解な通関手続もこの入門編ですべて解決!

円滑な国際物流を構築していく上で、輸出入通関に関する知識は必要不可欠です。

現在、輸出入通関申告の98%は、NACCSと称する電子通関システムを通して行われていますが、許可取得までには、様々な法令も関与してきます。また、米国の同時多発テロ以降、世界的にセキュリティ管理と法令遵守(コンプライアンス)の体制が強化され、コンプライアンスが優れていると税関長によって承認された輸出入業者(AEO業者)の通関手続は簡便化が図られるようになりました。

そこで、本講座では通関業務に従事して日が浅い人、あるいはこれから従事される人を対象に、輸出入通関に関する基本的な手続きを、時系列にそって具体的な事例を交えながら説明致します。

セミナー内容

- ①輸出入通関制度の基礎知識
- ②輸出入通関と貿易管理
- ③通関に関する諸制度
- ④関税に関する諸制度
- ⑤輸入許可後の輸入申告関連業務

締切/対象/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 締切：2019/11/5(火)
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=12,000円+税
：一般=18,000円+税
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：貿易・通関業務を始めて半年から1年、もう一度再確認したい方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

講師紹介 石原伸志(いしはらしんじ)：1974年早稲田大学商学部卒業後、三井倉庫株式会社に入社。東京支店、調査室、国際部を経て1988年三井倉庫(株)タイランドへ出向。帰国後は国際部部長を経て2005年に退職。2006年より東海大学海洋学部教授、2017年からは客員教授として、各国の国際物流の調査研究や多方面での講演で活躍中。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

輸出通関手続・輸入通関手続

● ● 講師 浦井茂穂氏

輸出通関手続

開催日時 2020/2/13(木) 13:00~17:00
会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

輸入通関手続

開催日時 2020/2/14(金) 13:00~17:00
会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

転換期を迎える「通関」、各制度をいかに使いこなすかが勝負です。

この講座では、「輸出」と「輸入」それぞれ個別に焦点を絞って、各種の法的枠組みを解説致します。そして、それを踏まえて通関手続に係る諸制度にどういったものがあるのか、そしてそれらをどのように活用するかについて、理解を深めていただきます。

2017年10月からスタートした申告官署の自由化、交渉が進む日EU EPAを始めとした多国間EPAなど、貿易・通関を取り巻く環境は、戦後いまだかつてない転換期を迎えようとしています。新時代の潮流に備え、今一度、輸出通関・輸入通関を整理し、各種制度をどう使いこなすかに意識を向けるのはいかががでしょうか。

セミナー内容

●輸出通関手続

- ①輸出通関制度の概要
- ②輸出通関手続
- ③輸出申告前手続
- ④輸出申告手続
- ⑤経済連携協定の活用
- ⑥輸出に関係する関税の減免戻税制度
- ⑦輸出又は輸入された貨物に係る調査(事後調査)

●輸入通関手続

- ①輸入通関手続の概要
- ②輸入通関手続
- ③課税価格の決定方法(関税評価)
- ④適用税率の決定
- ⑤事前教示制度
- ⑥特惠関税制度
- ⑦関税率表法上の減免戻税制度
- ⑧関税暫定措置法上の減免戻税制度

締切/対象/受講料等

- 定員：いずれも48名 ※先着順
- 締切：2019/2/7(金)
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=各8,000円+税
：一般=各12,000円+税
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：基本的な通関実務の知識をお持ちで、日々の通関業務で疑問点をお持ちの方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

講師紹介 浦井茂穂(うらいしげお)：1978年大蔵省(現財務省)入省。関税局総務課を振り出しに、関税局各課課長補佐、大蔵省税関研修所教官、各税関通関総括担当統括審査官、神戸税関総務部長、財務省税関研修所副所長などを経て退官。2015年より、日本通運(株)本社顧問、東京国際大学講師(非常勤)。関税局においては関税政策の企画・立案、関税率表の作成、通関制度の改正等に従事し、大蔵省税関研修所においては国内外の税関職員に対し通関実務を講義、各税関においては通関、事後調査等を担当。また、JICA専門家としてインドネシア財務省関税消費税総局に赴き通関システム近代化研修の講師経験も持つ。輸出入通関に関しては幅広い知識と経験を有し、制度・実務の双方に精通している。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

品目分類 (1)～(6)

講師 長瀬透氏

開催日時	第1回	2019/10/21(月)	第4回	2020/1/20(月)
	第2回	2019/11/18(月)	第5回	2020/2/17(月)
	第3回	2019/12/9(月)	第6回	2020/3/16(月)
会場	連合会館(千代田区神田駿河台3-2-11) ※講義時間は全て13:00～17:00です。			

TPP11や日・EUEPAをはじめとしてEPA・FTAが世界的に拡大・増加する一方で、貿易摩擦が一層激化する兆しも見える中、国内・海外で正しい関税率を適用するとともに、自己申告制度を含む原産地規則を有効に活用するために!

HS分類(4桁の項及び6桁の号に関する分類)は、我が国の輸入税番号(9桁)や、輸出統計番号(9桁)を確定するための出発点であると同時に、輸出相手国で適用される関税率を知る上でも必須の国際分類です。また、原産地規則の自己申告制度の導入に伴い、取引される物品のみならず投入原材料についても、正しいHS分類を行うことは必須となっております。当セミナーでは、まずHS分類に不可欠である関税率表の解釈のための通則を包括的に取り上げその理解を深めるとともに、同通則などを駆使して、いろいろな分野の物品が特定の項・号にどのようにして分類されるかを中心に検討します。日頃、我が国または輸出相手国に関するHS分類に携わっておられる方にとって、EPA・FTAが世界的に拡大・増加し原産地規則に関する自己申告制度も導入される一方で、貿易摩擦が一層激化する兆しも見える今こそ、HS分類を詳細に検討してみるのに良い機会ではないかと思えます。
※なお、本コースは、輸入のみならず輸出においてもすでにHS分類をいろいろと経験されておられる方々向けに、HS分類を深掘りすることを企図したセミナーです。

セミナー内容

第1回「関税率表の解釈に関する通則について」
【主要検討項目】 2019年10月21日開催
・関税率表の解釈に関する通則1～6
・同通則の個別物品の分類への適用事例
・原産地規則との関係で注意すべきポイント

第2回「84類の機械類等・85類の電機器等及び90類の精密機器等の部分品・附属品の分類について」
【主要検討項目】 2019年11月18日開催
・84類、85類及び90類の物品の部分品・附属品の分類の原則
・除外される品目に関する検討

第3回「87類の自動車及びモーターサイクルの部分品・附属品の分類について」
【主要検討項目】 2019年12月9日開催
・87類の自動車及びモーターサイクルの部分品・附属品の分類の原則
・除外される品目に関する検討

第4回「関税率表の解釈に関する通則について」
【主要検討項目】 2020年1月20日開催
・関税率表の解釈に関する通則1～6
・同通則の個別物品の分類への適用事例
・原産地規則との関係で注意すべきポイント
(※10月21日開催分と同内容です。)

第5回「39類のプラスチック及びその製品並びに40類のゴム及びその製品の分類について」
【主要検討項目】 2020年2月17日開催
・プラスチックの一次製品の分類の原則
・プラスチックの半製品及び製品の分類の原則と除外される品目に関する検討
・ゴムの一次製品の分類の原則
・ゴムの半製品及び製品の分類の原則と除外される品目に関する検討

第6回「15部の卑金属及びその製品の分類について」
【主要検討項目】 2020年3月16日開催
・卑金属の一次製品の分類の原則
・卑金属の半製品及び製品の分類の原則と除外される品目に関する検討

締切/対象/受講料等

- 定員：各回48名 ※先着順
- 締切：第1回 2019/10/15(火) 第2回 2019/11/11(月) 第3回 2019/12/2(月)
第4回 2020/1/14(火) 第5回 2020/2/10(月) 第6回 2020/3/9(月)
- 受講料：賛助会員＝8,000円＋税 一般＝12,000円＋税(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：HS分類に携わる事業者の方で、特に経験を重ねられている方。
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください <http://www.kanzei.or.jp/>

講師紹介 長瀬透(ながせとおる)：1973年東京大学農学部農芸化学科卒。1986年ブラッセル自由大学・ボストン大学提携経営学修士。5年間医薬品の開発に従事した後、1978年から28年間財務省関税局・税関等に勤務し、関税局業務課補佐(関税分類担当)及び関税分類調査官などを務める。またこの間、WCO(世界税関機構)の関税・貿易局次長(HS担当)(1998年～2003年)を含め、同機構事務局に10年間勤務。2006年7月に沖繩地区税関長を退職。政策研究大学院大学客員教授。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナーG

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

グローバルビジネスリスクへの対処 — 中国を中心に —

● ● 講師 高原彦二郎氏他

開催日時 2019/11/29(金) 13:00~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

中国を中心に、海外進出とビジネスリスクについて理解を深めましょう。

日本企業のアジアを中心とした海外展開が加速する一方で、進出先では労務リスク、知財リスク、売却回収リスクやローカル社員の不正リスク等、日本では予知できない様々なビジネスリスクが潜んでいます。当セミナーでは、まず前半でグローバルビジネスにおけるリスクについての概要を解説致します。それらリスクの中で日本企業としての対処法を本社による管理と現地子会社による管理手法を中心に解説致します。後半ではローカル企業との取引規模拡大が著しい中国を中心に、「商業賄賂」「独占禁止法」「税関法」の三つのテーマを法的枠組みとその概要、最新動向、実務対応について、数々の実例を元に解説致します。また、それらのリスクを軽減する有効な手段である「コンプライアンス体制の構築・強化」についても解説いたします。

本セミナーを通じ、海外進出に伴うビジネスリスク、特に日本においては見落しがちなリスク対処への正しい知識を身につけていただき、また、日系企業の進出先として大きな割合を占め、今後の市場として有望視される中国について理解を深め、事業の発展に役立てていただければ幸いです。

セミナー内容

「グローバルビジネスリスクマネジメント」

13:00-14:00 コンサルビューション(株)代表取締役社長 高原彦二郎氏

- ① グローバルビジネスとビジネスリスクとは
- ② 中国ビジネスの特徴
- ③ 中国子会社の経営管理とリスク対応・事例紹介

「中国商業賄賂、独占法、税関法への実務対応と中国におけるコンプライアンス体制の構築強化について」

14:00-15:30 世澤法律事務所 パートナー弁護士 陳軼凡氏

- ① 中国商業賄賂の概要及び実務対応について
中国「商業賄賂」とは / 現状と最新動向 / 日常経営における商業賄賂の注意事項と防止策 / 調査・捜査時の対応策
- ② 中国独占法の概要及び実務対応について
中国独占法の概要 / 事例紹介及び最新動向 / 実務対応

15:30-17:00 世澤法律事務所 パートナー弁護士 殷宏亮氏

- ③ 中国税関法の実務対応について
課税価格 / HSコードの重要性 / 知的財産権の税関保護
- ④ 中国におけるコンプライアンス体制の構築・強化について

締切/対象/受講料等

- 定員：60名 ※先着順
- 受講料：賛助会員=各8,000円+税
：一般=各12,000円+税
(1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 締切：2019/11/22(金) ※定員に達し次第締切
- 対象：海外進出に関係する事業者、特に中国に進出している事業者の方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込み下さい。
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

講師紹介 高原彦二郎(たかはら ひこじろう)：コンサルビューション(株)代表取締役。中小企業診断士。

1980年に出光興産(株)入社。1985年から同社ロンドン支店、香港事務所副代表、北京事務所所長、2002年から同社海外部海外課課長を歴任。在職中、中東駐在員脱出とテロリスト対応のクライシスマネジメント、海外店の内部監査、内部統制システム構築などを経験。2005年7月にコンサルビューション(株)を設立し、中国を中心に、日系企業の経営内部監査、不正監査、内部統制システム等、会計、税務、労務、知財、債権分野などの日系企業のビジネスリスクマネジメントを手がける。中国では最近の日系企業の撤退・リストラや、アセアン地域のビジネスリスクマネジメントも広く手掛ける。ジェトロの中国リスクマネジメント委員会委員、中小企業庁・中小企業基盤整備機構の海外事業評価委員会委員等を歴任。

共同講演者

陳軼凡(チン イーファン)：中国弁護士。2001年、文部省留学生として中央大学大学院卒業。2011年1月1日より、世澤法律事務所上海事務所パートナーとして参画。主な業務分野は、外商直接投資及びM&A、企業日常法務、労働問題、不正競争及び独占禁止、知的財産権、税法、債権回収、訴訟及び仲裁、会社の解散・清算及び破産。

殷宏亮(イン コウリョウ)：中国弁護士。2002年吉林大学法学部、2007年一橋大学大学院卒業。三井化学(株)本社法務部で7年間、中国弁護士として中国関係案件全般を担当後2014年より世澤法律事務所に入所。主な業務分野は中国における投資、M&A・企業再編、一般企業法務、独占禁止法、コンプライアンス防止/違反対応及び日本における投資等。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

中国の通関と貿易

その現状と問題点

● ● 講師 岩見辰彦氏

開催日時 2019/12/3(火) 9:30~17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

中国の貿易制度、通関制度、物流システムの今後は？

日中両国間での政治的問題を抱えつつ、経済的には、今後も貿易取引を続けなければならない最大の貿易相手国。可能な限り迅速な通関をするためには中国の特殊な通関事情を知ることがカギとなります。

通関システムの改革、加工貿易の改革、地域格差是正等の政策は、中国の貿易制度、通関制度、更には物流システムへも大きな影響を及ぼします。これらの中国独特な制度・仕組みについて改めて足下から見直し、理解することが今後の対中貿易を続ける上で必要不可欠です。通関制度や貿易管理制度から、中国国内における物流事情や保税制度の活用法に至るまで、中国貿易について岩見講師に一通貫に解説いただきます。

これから中国へ進出する方のみならず、何らかの疑問を抱きながら取引している方にも是非ご参加いただきたいセミナーです。解決の糸口が見いだせます。

セミナー内容

- ①中国貿易の中核としての加工貿易
企業構造から見る中国の貿易/加工貿易の原理原則を理解する/転換期を迎えた業務フロー/加工貿易に見る問題点/結転制度
- ②留意すべき貿易に関する税制
増値税とは/難解な輸出増値税/消費税とは
- ③中国版AEO制度について
中国版AEO制度の概要/AEO制度による通関管理
- ④中国物流を見る
中国国内物流の問題点/中国国内の物流をどう見るか/タイプ別の国内物流/中国との国際輸送/その他
- ⑤通関制度と貿易管理
中国税関と人治主義/通関制度と問題点/輸出入に係る税制/HS番号に関心を持つ/一般的な輸出入貿易管理
- ⑥中古機械とその他の検査検疫制度
特定の中古電機産品に対する輸入貿易管理/中古輸入設備の登録と検査/その他の検査検疫制度とCCC制度
- ⑦その他の留意事項
外国投資企業の設備免税輸入/国際電子商取引について/中国版事後調
- ⑧中国の保税制度
保税制度の種類/保税制度をどのように利用するか

締切/対象/受講料等

- 定員：48名 ※先着順
- 締切：2019/11/26(火)
※定員に達し次第締切
- 受講料：賛助会員=12,000円+税
：一般=18,000円+税
(いずれも1人当たり。受講料にはテキスト代を含みます)
- 対象：対中貿易に携わる全ての事業者の方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

講師紹介 岩見辰彦(いわみ たつひこ)：1963年慶應義塾大学経済学部卒業後、三井倉庫(株)に入社。1985年~1986年ニューヨーク現地法人勤務。帰国後、国内業務、国際部勤務を経て、1992年~1993年中国駐在員として上海勤務。1993~1999年国際輸送事業部並びに役員付、営業部所属。1999年~2001年再び上海勤務を経て同社を定年退職。その後、東京倉庫協会常務理事、専務理事を歴任。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナー G

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

検証：中国貿易と通関

中国から日本への輸出／中国へ日本からの輸入

講師 岩見辰彦氏

中国から日本への輸出

開催日時 2020/1/23(木) 9:30～17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

中国へ日本からの輸入

開催日時 2020/1/24(金) 9:30～17:00

会場 連合会館(東京都千代田区神田駿河台3-2-11)

対中貿易なくして我が国経済は・・・

中国は今や日本の輸出入取引世界一の相手国。貿易取引には、「通関」が伴いますが、中国の貿易管理、通関事情をよく理解しておらず、トラブルになったケースが多数あります。また、中国への生産拠点移転に伴う現地販売等が進んだ結果、コンプライアンスを揺るがしかねない重大な問題も起きており、今、日本の親会社にとって現地事情の把握は最大の関心事です。

本講座は、従来の「中国の通関と貿易」の普遍的(総論)な講座とは異なり、『中国からの輸出』と『中国への輸入』とに大きく区分し、中国側に軸足を置いて、それぞれの固有の問題を解説し、様々な問題解決の糸口となるよう、より丁寧にわかりやすく講義を展開。対中貿易に関わる全ての方に聴いていただきたい講座です。※「中国の通関と貿易」、当講座輸出編、輸入編で内容が一部重複する説明もございますので予めご了承ください。

セミナー内容

●中国から日本への輸出

- ①中国では誰でも自由に輸出できるか?
対外貿易権について/営業許可証とは/税関登録番号制度
- ②中国の輸出貿易管理
一般的な輸出貿易管理/中国版ワッセナーアレンジメント?/知的財産権の税関保護/その他の検査と検疫
- ③わが国の輸入貿易管理
外為法上の輸入貿易管理/食品衛生法/動植物検疫制度
- ④原産地の認定と原産地証明
中国製の認定基準/原産地証明書について
- ⑤中国の加工貿易について
中国からの輸出形態/加工貿易とは何か/進料・来料加工/加工貿易に見るトラブル
- ⑥中国の輸出通関を検証する
輸出通関の流れを検証する/輸出関係の税金と課税方法/中国輸出品のクレーム問題
- ⑦輸出増値税について
難解な輸出増値税/免除、控除、還付方式
- ⑧中国の保税制度をどう利用するか?
輸出で利用される保税制度の種類/輸出における保税制度の利用方法/結転制度とは?
- ⑨中国の輸出外為制度
中国の外為決済/貿易取引価格の設定/輸出クレーム代金の国外送金/人民元の対外決済

●中国へ日本からの輸入

- ①日本側として事前に対応が求められる事項
CCC認証制度への対応/知的財産権への対応/AEO制度について/その他
- ②中国の企業構造に見る注意点
対外貿易権とは/国内貿易権とは/営業許可証への統合/税関登録番号による管理
- ③中国の輸入貿易管理
中国の輸入貿易管理/輸入に関わるその他の管理と検査検疫(ISPM15/中古機電産品の輸入・化学品・薬品・食品・化粧品等)
- ④加工貿易について
加工貿易とは何か(進料加工と来料加工)/加工貿易に見るトラブル
- ⑤中国の輸入通関を検証する
輸入通関の流れを検証する/輸入通関のトラブルの種類・原因/輸入通関のステップ/その他の通関システム(クーリエ便・一時輸出入制度)/HS番号/課税価格と関税及び輸入関係諸税
- ⑥機械設備等の減免税制度
外国投資企業に対する減免税措置/増値税制度改革に伴う影響
- ⑦中国での保税制度をどう利用するか
輸入で使用される保税制度の種類/輸入における保税制度の利用方法/結転制度
- ⑧中国の輸入外為制度
中国の外為決済/ソフトの輸入

締切/対象/受講料等

- 締切：2020/1/17(金)※定員に達し次第締切
- 対象：中国貿易に携わるすべての事業者の方
- 申込：協会Webサイトよりお申し込みください。
(<http://www.kanzei.or.jp/>)

- 定員：いずれも60名 ※先着順
- 受講料：賛助会員=14,000円+税
：一般=21,000円+税
(いずれも1人当たり、受講料にはテキスト代を含みます)

講師紹介 岩見辰彦(いわみ たつひこ)：1963年慶應義塾大学経済学部卒業後、三井倉庫(株)に入社。1985年～1986年ニューヨーク現地法人勤務。帰国後、国内業務、国際部勤務を経て、1992年～1993年中国駐在員として上海勤務。1993～1999年国際輸送事業部並びに役員付、営業部所属。1999年～2001年再び上海勤務を経て同社を定年退職。その後、東京倉庫協会常務理事、専務理事を歴任。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本関税協会 教育・セミナーG

TEL：03-6826-1434 FAX：03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

企業別研修のご案内

新人研修・社員研修等にお役立てください。

日本関税協会は貿易実務・通関手続・AEO研修・メガEPA原産地規則研修等、貿易実務担当者をはじめ、通関手続や国際取引の知識を深めたい皆様にお役立ていただけるよう、様々なセミナー・研修を開催しております。

企業別研修では、各種セミナー・研修を企業様毎に開催することにより、実務に沿った内容の講座を提供することが可能となりご好評をいただいております。新人研修・社員研修等にぜひご活用ください。各種セミナー・研修の詳細は日本関税協会ホームページをご参照ください。

教育セミナー

貨物を輸出・輸入する際には、貨物の運送手配や保険の手配など、様々な書類の準備が必要となります。「貿易実務セミナー」では、貨物の中で使う各種書類の準備、貿易実務の流れについて、理解を深めていただきます。

「通関手続セミナー」では、国際貨物の輸出入取引に係る税関手続の仕組みや流れ、枠組みについてわかりやすく説明いたします。

正しい通関手続を理解することで、輸出入貨物のリードタイム短縮が図れます

「国際物流セミナー」では、中国の貿易取引に係る制度や仕組みについて解説いたします。

中国の商習慣や法的制度などを理解することで、日本では予知できない様々なビジネスリスクを対処し、事業の発展にお役立てください。

AEO研修

AEO事業者には役員を含む全従業員に対し、定期的にかつ継続的に研修を行うことが求められています。

AEO研修では、非違事例をもとにしたケーススタディを中心に、AEOを維持する上で必要なセキュリティとコンプライアンスについて、根拠法令の解説等も含めわかりやすく説明いたします。

※ご要望により企業活動に沿った非違事例に関するケーススタディを実施いたします。

メガEPA原産地規則研修

メガEPA(TPP11及び日EU-EPA)の原産地規則では、自己申告(証明)制度が採用されており、輸出入者、生産者が自ら原産地規則を正確に理解し、適正な申告を行うことが求められます。

本研修では、原産地規則の概要、実務上の注意点、関税分類の基礎知識、ケーススタディ、原産品申告書・明細書の作成方法をわかりやすく解説いたします。

※ご要望により企業活動に沿ったケーススタディを実施いたします。

お問い合わせ先

公益財団法人 **日本関税協会** 企業別研修事務局

TEL : 03-6826-1430 FAX : 03-6826-1435

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4-2 日専連朝日生命ビル6F

公益財団法人 日本関税協会

Japan Tariff Association

日本関税協会

Q 検索

会員価格でお得です!

※ 協会会員になると受講料の割引が適用されます。
各セミナーの出張講義等も可能です。講師との日程調整の上で承ります。下記事務局へお問合せ下さい。

公益財団法人 日本関税協会
教育・セミナーグループ

Tel 03-6826-1434 Fax 03-6826-1435

2019/10-11	12	2020/1	2-3
<ul style="list-style-type: none"> ●10/21(月) 品目分類 (1) ●11/5(火) 貿易実務【基礎編】(東京会場) ●11/11(月) 通関手続【入門編】 ●11/18(月) 品目分類 (2) ●11/26(火) 貿易実務【基礎編】(名古屋会場) ●11/29(金) グローバルビジネスリスクへの対処 ●12/3(火) 中国の通関と貿易 ●12/9(月) 品目分類 (3) 12/16-17(月・火) 基礎から振り返る貿易実務 ●● 	<ul style="list-style-type: none"> 1/10(金) 貿易取引の英文レター ● 1/16(木) 貿易実務【基礎編】(大阪会場) ● 1/20(月) 品目分類 (4) ● ●12/3(火) 中国の通関と貿易 ●12/9(月) 品目分類 (3) 	<ul style="list-style-type: none"> ●1/23(木) 検証: 中国貿易と通関【輸出編(日本への輸出)】 ●1/24(金) 検証: 中国貿易と通関【輸出編(日本からの輸入)】 ●1/28(火) 貿易実務【基礎編】(神戸会場) 2/17(月) 品目分類 (5) ● 2/20(木) 貿易実務【金融編】 ● 2/28(金) 貿易取引のリスク対策 ● 3/5(木) 実務から学ぶ英文売買契約書 ● 	<ul style="list-style-type: none"> ●2/4(火) ステップアップ貿易取引 ●2/13(木) 輸出通関手続 ●2/14(金) 輸入通関手続 ●1/28(火) 貿易実務【基礎編】(神戸会場) 2/17(月) 品目分類 (5) ● 2/20(木) 貿易実務【金融編】 ● 2/28(金) 貿易取引のリスク対策 ● 3/5(木) 実務から学ぶ英文売買契約書 ● 3/16(月) 品目分類 (6) ●